**北区健康づくり活動支援助成制度**

**事務手続きの手引き**

**（令和７年度）**

**◆申請方法**

次の①～④を健康政策課健康増進係にメールまたは郵送してください。

①と②の様式は北区HPにてダウンロード可能です。

①北区健康づくり活動支援助成申請書（第１号様式）

②北区健康づくり活動実施計画書（第2号様式）

③名簿

④規則または会則

メールアドレス　[kenko-suishin@city.kita.lg.jp](mailto:kenko-suishin@city.kita.lg.jp)

郵送先　〒114-8508　北区王子本町1-15-22

健康政策課健康増進係

**申請受付期間　令和7年８月１日（金）～令和7年８月２０日（水）**

**【問合せ】**

北区役所健康部健康政策課健康増進係

〒114-8508

北区王子本町1-15-22

ＴＥＬ：０３（３９０８）９０６８

メール：kenko-suishin@city.kita.lg.jp

■事業の目的

「住民相互の信頼感が高く、地域のつながりが豊かなほど、住民の健康が良い」と言われており、自助から共助の意識を高め、定期的に保健師等が支援することで、各コミュニティが継続的に運動やバランスの良い食生活などの健康づくりに取り組めることを目指します。

「東京都北区健康づくり活動支援助成制度」は、区内で活動をする企業や既存団体等が、その本来の活動に加えて新たに実施する団体構成員の健康づくりを目的とした活動にソーシャルキャピタルの力を活かし、北区が経費の一部助成や指導員の派遣、保健師等による予防的介入を行うことで、団体が行う自主的な健康活動継続を支援します。

■助成対象団体

・区内で活動する１５名以上の団体であること。

・全体の８割以上の構成員が区内在住又は在勤であること。

・企業と消費者で構成される団体ではないこと。

・特定の宗教や政治思想を広めることを目的とする団体、反社会的勢力及び反社会的勢力と密接な関りがある団体ではないこと。

※「東京都北区健康づくりグループ公開講座助成金交付要綱」から継続する団体に関しては構成員15名以上を目指していくことを条件に当面の間は対象になります。

■活動の実施

団体の本来の活動に加えて新たに実施する健康課題解決のための活動を月１回以上継続的に実施します。助成の対象になる活動は、生活習慣病予防、食、運動、休養、歯、口腔などの健康づくりに資する活動です。

上記の活動に加えて、下表の取組設定目標から必須項目と任意項目を合わせて２つ以上設定し取り組みます。

|  |  |
| --- | --- |
|  | 内容 |
| 必須 | あるきたアプリダウンロード率  15人以下の団体：100％　16人以上：80％ |
| 任意  1つ以上設定 | 特定健診または定期健診受診率  15人以下の団体：100％　16人以上：80％ |
| がん検診受診率  15人以下の団体：100％　16人以上：80％ |
| 歯科検診受診率  15人以下の団体：100％　16人以上：80％ |
| あるきたアプリ「月間ランキング（なかよし）機能」を活用し、歩数全員8000歩以上/日 |
| 主食、主菜、副菜をそろえて1日2回以上食べ、あるきたアプリの健康チャレンジ内にチェックを入れる |
| あるきたアプリの立ち上がりカウント機能を活用し、30分に1回なら3分間、1時間に1回なら5分間くらい立ち上がって動く |

・任意項目の設定を含む活動内容についての調整を行うため、区の保健師等の助言を受けることを必須とします。

・健康づくり活動を実施するにあたり、準備、運営、会場の確保等については各団体で行ってください。

・区が派遣する健康づくり人材の指導によらない事故や怪我・病気等の責任は負いかねます。

■助成内容

①助成金の交付

　助成する対象経費は活動を実施するために要した下表に定める経費です。交付金額は下表の経費の合計額で年度あたり上限5万円です。

|  |  |
| --- | --- |
| 助成対象経費 | 内容 |
| 材料費 | 事業実施に必要な消耗品購入費 |
| 印刷製本費 | 事業実施に必要なパンフレット・チラシ作成費及び資料等印刷費 |
| 役務費 | 事業実施に必要な郵送経費 |
| 使用料及び賃借料 | 事業実施に必要な有料貸出施設・附帯設備の利用料及び駐車場料金 |
| その他 | 上記のほか区長が必要と認める経費 |

※次の経費は助成対象としません。

・他の制度による助成対象として申請し、交付決定を受け、又は交付された経費

・その他、区長が助成金の交付が適当でないと認める経費

②グループで企画する健康講座の講師費用の助成があります。

健康づくり人材バンクに登録されている指導員を年度あたり２回派遣（助成基準額内）します。

※事故けが等ありましたら健康政策課健康増進係へご連絡ください。

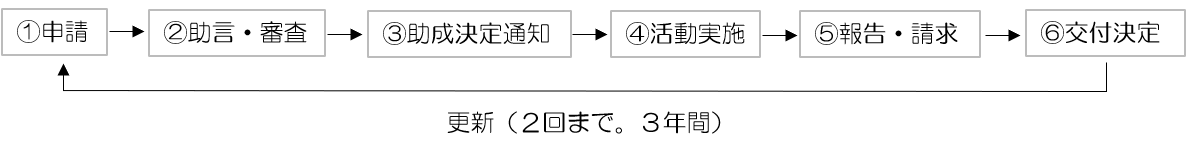
＜助成基準額＞

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **３０分未満** | **３０分以上６０分未満** | **６０分以上９０分未満** | **９０分以上** |
| **４，０００円** | **７，０００円** | **１０，０００円** | **１３，０００円** |

■助成期間

1年毎の更新により、登録開始年度から最大３年度です。３年度目終了後に再度の申請はできません。

■手続きの流れ



①申請

・申請方法については、表紙をご確認ください。

・名簿については15人以上の氏名・生年月日・住所が記載されていること。必ずしも名簿に全員を記載する必要はありません。様式は問いません。

・規則または会則がない場合は作成をお願いします。

②助言・審査

・保健師が計画内容を確認させていただき、より効果的な健康活動について助言します。

・ご希望の団体には、活動内容について相談を受け付けますので、事前にお申し出ください。

・ご提出いただいた申請書や計画書等をもとに審査します。

・記載内容に確認の必要が生じた場合はご連絡させていただくことがあります。

③助成決定通知

・申込多数の場合は先着順で１８団体までになります。結果は申請されたすべての団体にメールにて通知いたします。助成が却下された団体にも通知いたします。

・令和７年度に限り助成決定通知日が助成期間の開始日となります。（施設使用日・購入日が通知日以前のものは助成対象になりませんのでご注意ください）

・助成対象活動の中止または廃止をしようとするときは、北区健康づくり活動中止（廃止）承認申請書を提出してください。

④活動実施

グループで企画する健康講座の講師費用の助成が活用できます。

健康づくり人材バンクに登録されている指導員を年度あたり２回派遣（助成基準額内）希望する団体は「東京都北区健康づくり人材バンク指導員紹介申請」を健康増進係にご提出ください。様式は区HPにてダウンロード可能です。

謝礼は区から指導員へ支払います。

※令和８年１月１５日までに講座を実施してください。

⑤報告・請求

◆報告書・請求書・領収書の提出

・北区健康づくり活動実施報告書（第2号様式）（計画書に報告書の部分を追記したもの）…メールまたは郵送

・活動の開催通知文や開催の様子がわかる写真などの記録…メールまたは郵送

・北区健康づくり活動支援助成金請求書（第6号様式）（自署で記入したもの）…郵送または窓口持参

・領収書（原本）…郵送または窓口持参

・口座振替依頼書…郵送または窓口持参

**◆提出先と提出期限**

郵送先：〒114-8508　北区王子本町1-15-22　健康政策課健康増進係

送付先メールアドレス：　[kenko-suishin@city.kita.lg.jp](mailto:kenko-suishin@city.kita.lg.jp)

**提出期限　令和８年１月１５日（木）必着**

※様式は北区HPにてダウンロード可能ですが、報告書は計画書に上書きして作成してください。

※領収書やレシート等（品目がわかるもの）を必ず提出してください。

※領収書のあて名はできる限り上様ではなく団体名にしてください。

◆次年度更新書類の提出

・北区健康づくり活動支援助成申請書（第１号様式）…メールまたは郵送

・北区健康づくり活動実施計画書（第2号様式）…メールまたは郵送

**◆提出先と申請期間**

郵送先：〒114-8508　北区王子本町1-15-22　健康政策課健康増進係

送付先メールアドレス：　[kenko-suishin@city.kita.lg.jp](mailto:kenko-suishin@city.kita.lg.jp)

**申請期間　令和８年１月５日（月）～令和８年２月２７日（金）**

⑥ 交付決定

・活動後の助言をします。

・助成事業の成果が助成の決定の内容及び条件に適合するかを審査したうえで、交付金額を確定します。

・助成金交付決定通知にて決定した助成金の請求者に対して交付します。

・次の事項のいずれかに該当したときは助成金交付決定を取り消します。

　（1）偽りその他不正の手段により助成金の交付を受けたとき。

　（2）助成金を定められた助成金対象経費以外の用途に使用したとき。

　　　　既に助成金が交付されているときは、その返還を命じます。